取扱説明書

FOMA® F881iES

'06.2



FOMA らくらくホン

ドコモ　W-CDMA方式

このたびは、「FOMA F881iES」をご利用いただきまして、まことにありがとうございます。

ご利用の前に、あるいはご利用中に、この取扱説明書および電池パックなど機器に添付の個別取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。取扱説明書に不明な点がございましたら、裏面のお問い合わせ先までご連絡ください。
FOMA F881iESは、あなたの有能なパートナーです。大切にお取り扱いの上、末長くご愛用ください。

FOMA端末のご使用にあたって

- FOMAは無線を利用しているため、トンネル・地下・建物の中など電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所およびサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強くアンテナマークが3本表示されている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れることがありますので、ご了承ください。
- 公共の場所、人の多い所や静かな所などでは、まわりの方の迷惑にならないようにご使用ください。
- FOMA端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえません。しかし、W-CDMA方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞きとれません。
- FOMA端末は、音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪い所へ移動するなど、送信されてきたデジタル信号を正確に復元できない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- お客様ご自身でFOMA端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- お客様はSSLをご自身の判断と責任においてご利用することを承諾するものとします。
  お客様によるSSLのご利用にあたり、ドコモおよび別掲の認証会社はお客様に対しSSLの安全性などに関し何ら保証を行うものではなく、万一何らかの損害が発生したとしても一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
  認証会社：日本ベリサイン株式会社、ビートラステッド・ジャパン株式会社、日本ジオトラスト株式会社
- このFOMA端末は、FOMAプラスエリアに対応しております。
- このFOMA端末は、ドコモの提供するFOMAネットワーク以外ではご使用になれません。
  The FOMA terminal can be used only via the FOMA network provided by DoCoMo.
- FOMA F881iESは、バイリンガル機能には対応しておりません。

取扱説明書の構成

FOMA F881iESの取扱説明書は『取扱説明書』『かんたん操作ガイド』の2冊で構成されています。目的に合わせてお読みください。
なお、取扱説明書はなくさないよう大切に保管してください。

FOMA F881iES 取扱説明書（本書）

- F881iESのすべての機能を詳しく説明しています。
- 留守番電話サービスや転送でんわサービスなど、当社が提供するネットワークサービスについて説明しています。
- 「故障かな？」と思ったときの対処方法やアフターサービスなどについて説明しています。
- 巻末にクイックマニュアルが付いています。→P614

FOMA F881iES 取扱説明書　かんたん操作ガイド

- F881iESの代表的な機能を、簡単な表現でわかりやすく説明しています。

この『FOMA F881iES 取扱説明書』の本文中においては、「FOMA F881iES」を「FOMA端末」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。

※「安全上のご注意」は、P16に記載しています。ご使用の前に必ずお読みください。

本書の見かた

ここでは、本書の構成や説明方法について紹介します。

- 本書では、（マルチカーソルボタン）を押して機能や項目を選ぶ操作を「選択」と表記しています。
- 操作方法が複数ある場合は、最も簡単な操作方法で説明しています。
- 文字の入力方法は主にインライン入力（入力欄に文字を直接入力する方法）で説明しています。→P529

本書の引きかたについて

知りたい機能をすぐに探すことができるように、本書は次の検索方法を用意しています。

本書で掲載している画面やイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。

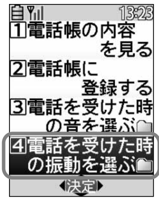
かんたん検索から探すとき

よく使う機能や知っていると便利な機能が、わかりやすい言葉で目的別に分類されています。

音・振動を変える

メニュー一覧から探すとき

FOMA 端末の画面に表示されるメニューから探すことができます。



メニュー	お買い上げ時	参照先
1 電話してきた相手を見る（ ）	—	P84
2 電話・電話帳を使う		
1 電話帳の内容を見る	—	P134
2 電話帳に登録する	—	P120
3 電話を受けた時の音を選ぶ		
1 音声電話の着信音を選ぶ	着信音設定：鳴らす 着信音　　：着信音 1	P160
2 テレビ電話の着信音を選ぶ	着信音設定：鳴らす 着信音　　：ハープ	P160
4 電話を受けた時の振動を選ぶ		
1 音声電話の振動を選ぶ	振動させない	P163
2 テレビ電話の振動を選ぶ	振動させない	P163
5 電話を受けた時の音量を調節する	音量 4	P88
…を調節する	音量 4	P86

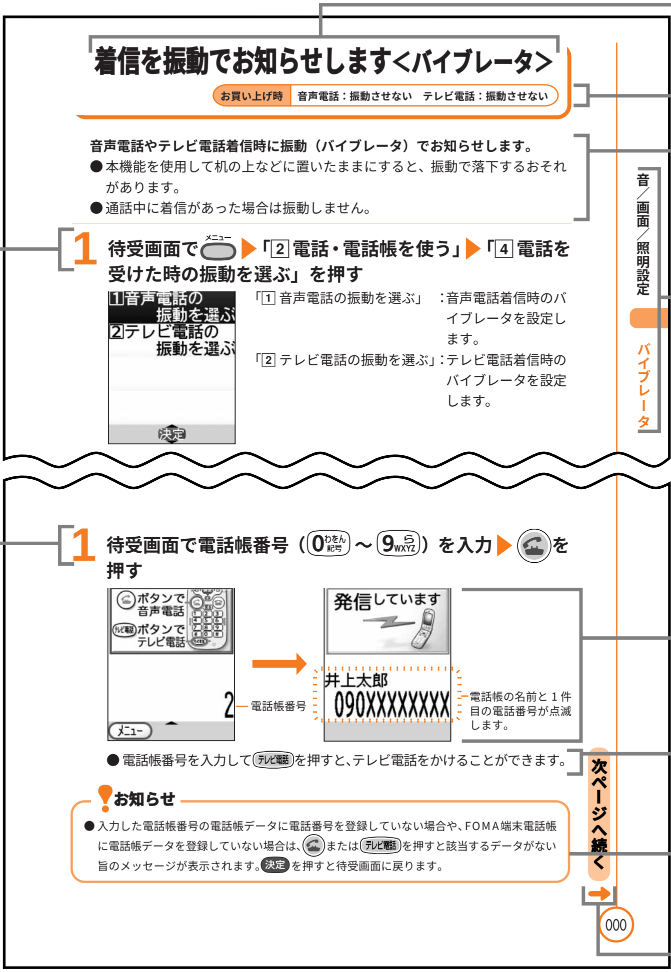
表紙インデックスから探すとき

インデックスを頼りに、表紙→章扉→機能の説明ページという順で探すことができます。

目次／注意事項
ご使用前の確認
電話のかけかた／受けかた
テレビ電話のかけかた／受けかた
電話帳
音／画面／照明設定
あんしん設定
音声呼出し／読み上げ機能
カメラ

音／画面／照明設定

音の設定



着信を振動でお知らせします<バイブレータ>

お買い上げ時　音声電話：振動させない　テレビ電話：振動させない

音声電話やテレビ電話着信時に振動（バイブレータ）でお知らせします。
- 本機能を使用して机の上などに置いたままにすると、振動で落下するおそれがあります。
- 通話中に着信があった場合は振動しません。

1 待受画面で メニュー ▶「2 電話・電話帳を使う」▶「4 電話を受けた時の振動を選ぶ」を押す

1音声電話の振動を選ぶ
2テレビ電話の振動を選ぶ
決定

「1 音声電話の振動を選ぶ」：音声電話着信時のバイブレータを設定します。
「2 テレビ電話の振動を選ぶ」：テレビ電話着信時のバイブレータを設定します。

音／画面／照明設定　バイブレータ

1 待受画面で電話帳番号（0～9）を入力 ▶ を押す

ボタンで音声電話
テレビ電話ボタンでテレビ電話
2 電話帳番号
メニュー

発信しています
井上太郎
090XXXXXXXX
電話帳の名前と1件目の電話番号が点滅します。

- 電話帳番号を入力してテレビ電話を押すと、テレビ電話をかけることができます。

お知らせ
- 入力した電話帳番号の電話帳データに電話番号を登録していない場合や、FOMA端末電話帳に電話帳データを登録していない場合は、またはテレビ電話を押すと該当するデータがない旨のメッセージが表示されます。決定を押すと待受画面に戻ります。

次ページへ続く

000

※ページはイメージです。本文中のページとは異なります。

タイトル<機能名>
索引にはこの機能名を記載しています。

お買い上げ時の設定

機能の概要説明と補足
補足には、操作するときに気をつけることを記載しています。

インデックス
章のタイトルと、各ページの項目や機能名を表示しています。章ごとに位置が変わります。

画面表示
基本的に操作後の画面を記載しています。

操作に関する補足説明
各操作の補足的な説明を記載しています。

お知らせ
知っていると便利な情報を記載しています。

次ページへ続く
操作手順やお知らせが次のページへ続く場合に記載しています。

基本的な操作手順

操作の方法をショートカット操作（→P42）で説明しています。また、操作手順の一部を簡略化して表記しています。

1 待受画面で メニュー ▶「2 電話・電話帳を使う」▶「4 電話を受けた時の振動を選ぶ」を押す

待受画面で メニュー（メニューボタン）を押してメニュー画面を表示させます。

2（2に対応するダイヤルボタン）を押します。

4（4に対応するダイヤルボタン）を押します。

かんたん検索

よく使う機能や知っていると便利な機能を、わかりやすい言葉から調べたいときにご活用ください。

通話に便利な機能

電話に出られないとき

音・振動を変える

画面表示を変える

メールを使う

カメラを使う

安心して使うために

その他の機能

目次

ご使用前の確認

電話のかけかた／受けかた

電話のかけかた

電話の受けかた

電話に出られないとき／出られなかったとき

テレビ電話のかけかた／受けかた

電話帳

音／画面／照明設定

音の設定

画面／照明の設定

あんしん設定

暗証番号について

携帯電話の操作や機能を制限します

発着信や送受信を制限します

その他の「あんしん設定」について

音声呼出し／読み上げ機能

カメラ

ｉモード

サイトを表示する

サイトから画像やメロディなどをダウンロードする

ｉモードの便利な機能

ｉモードの設定を行う

メッセージサービスを利用する

証明書を利用する

メール

ｉモードメールを作成します

ｉモードメールを受けます・操作します

メールの設定を行います

SMS（ショートメッセージ）を使います

メールを管理します

メールの便利な機能

iモーション

データ表示／編集／管理

画像を使いこなします

動画を使いこなします

メロディを使いこなします

その他の便利な機能

ネットワークサービス

データ通信

文字入力

付録

困ったときには

索引／クイックマニュアル

FOMA F881iES の特徴

FOMA は、第三世代移動通信システム（IMT-2000）の世界標準規格の１つとして認定された W-CDMA 方式をベースとしたドコモのサービス名称です。

楽しいｉモード機能

ｉモード（有料） →P248

簡単なボタン操作でサイトやインターネットホームページに接続し、情報を閲覧できるオンラインサービスです。

ｉモードメール →P325

ｉモードをご契約の携帯電話はもちろん、パソコンなどとのメールのやりとりができます。

ｉモーション →P410

サイトやインターネットから映像や音をダウンロードして楽しむことができます。FOMA 端末に保存したｉモーションを着信音や着信画像に設定できます（着モーション）。

ｉモーションメール →P331

FOMA 端末内蔵のカメラで撮影したビデオや、サイトやインターネットから取得したｉモーションを、ｉモードメールに添付して手軽に送信することができます。

F881iES ならではの便利な機能

光ナビゲーションとガイド機能 →P38、→P80、P234

音声電話やテレビ電話がかかってくると、ボタンが明るく点滅して電話に出る方法をお知らせします。ビデオ撮影時や設定を確定するときなど、次に押すボタンがわかります。画面下に「ガイド」が表示されるメニューや機能名などは、その説明を読むことができます。

音声認識 →P209、P214

名前や単語を音声登録して、電話帳や各機能を簡単に呼び出すことができます。

ワンタッチダイヤル →P156

ディスプレイの下の数字ボタン（ワンタッチダイヤルボタン）を押すだけで、登録した相手に、簡単に電話をかけたりメールを作成したりすることができます。登録相手専用の着信音や着信画像を設定することも可能です。

音声読み上げ →P215

表示中の操作の説明、受信メールやサイトの内容を読み上げげます。
FOMA 端末を折り畳んでいるときに右側面の（ボタン）を1秒以上押せば、日時を声でお知らせします。読み上げの声質や速さを変更して、聞きやすい読み上げ動作を設定することができます。

簡単メール →P320

画面の表示に従って操作すると、手軽にメールを作成できます。写真やビデオの添付も簡単です。さらに、伝えたいことをその場で録音し、メールに添付して送信することもできます（音声メール）。

ゆっくりボイスとはっきりボイス →P67

相手の声のスピードを調節する「ゆっくりボイス」と、騒音の中でも相手の声を明瞭にする「はっきりボイス」。音声電話の際に相手の声を聞き取りやすくする２つの機能を備えています。

データ通信に関する詳細は添付の CD-ROM 内に記載しています。

多彩なあんしん設定

個人情報表示制限 →P193

メールや電話帳データ、FOMA端末内蔵のカメラで撮影した写真などを、ディスプレイに表示しないように設定することができます。見られたくないデータがあるときに便利です。

履歴表示制限 →P193

リダイヤルや着信履歴などを表示しないように設定することができます。知られたくない発信・着信情報があるときに便利です。

迷惑メールなどの受信拒否 →P314

知らないアドレスからのメールや不要な勧誘メールなどを受信しないように設定することができます。シークレットコード登録やアドレス指定による受信拒否など、さまざまな迷惑メールへの対処方法があります。

その他の役立つ機能

ツインカメラ →P228

内側カメラと外側カメラを搭載しているので、テレビ電話の相手に送信する画像を切り替えることができます。FOMA端末の右側面の（📷）を押せば、ワンタッチでカメラが起動します。写真撮影画面からは簡単にビデオに切り替えることができます。

歩数計 →P480

FOMA端末を歩数計として利用し、歩いた距離、消費したカロリーなどを算出することができます。また、歩数計の情報を、毎日同じ時間、同じ宛先に自動的に送ることができます（歩数自動送信メール）。

新着情報 →P37

新しい不在着信・受信メール・伝言メモ・受信メッセージリクエストなどがあると、待受画面にはその内容を確認するためのボタンが表示されます。
簡単なボタン操作で、未確認の情報を確認することができます。

テレビ電話 →P102

テレビ電話に対応したFOMA端末どうしで、画面に映し出される相手の顔を見ながら通話できます。スピーカーホン機能を利用すると、FOMA端末を置いたままでもお話しすることができます。

ワンタッチアラーム →P476

緊急時にスイッチを使って大音量のアラームを鳴らし、自分の居場所を周囲に知らせることができます。

くっきり補正 →P109、P241

テレビ電話やビデオの画質を自動的に補正する機能を備えています。暗い画像は明るい画像に、明るい画像はより色鮮やかな画像にします。

予定表 →P464

行事や用件などを登録して、必要なときに確認できます。また、登録した予定を音声でお知らせすることもできます。

豊富なネットワークサービス

- 留守番電話サービス（有料）※1 →P501
- キャッチホン（有料）※1 →P504
- 転送でんわサービス※1 →P507
- SMS（ショートメッセージ）※2 →P372
- デュアルネットワークサービス（有料）※1※3 →P514

※1：お申し込みが必要です。
※2：お申し込みは不要です。
※3：設定の際にネットワーク暗証番号が必要になります。→P179

安全上のご注意（必ずお守りください）

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。
●ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

■次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

表示	内容
⚠ 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠ 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

絵表示	内容
禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
水濡れ禁止	水がかかる所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。

絵表示	内容
指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■「安全上のご注意」は次の 6 項目に分けて説明しています。

⚠ 危険

指示

FOMA端末に使用する電池パックおよびアダプタ（充電器含む）は、ドコモグループ各社が指定したものを使用してください。
指定品以外のものを使用した場合、FOMA端末や電池パック、その他の機器を漏液、発熱、破裂、発火、故障させる原因となります。
電池パック　F07　卓上ホルダ　F09　FOMA ACアダプタ 01
FOMA DCアダプタ 01　車内ホルダ　01
その他、互換性のある商品についてはドコモショップなどの窓口までお問い合わせください。

分解禁止

分解、改造をしないでください。また、ハンダ付けしないでください。
火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

火のそばや、ストーブのそば、直射日光の強い所や炎天下の車内などの高温の所で使用、放置しないでください。
機器の変形、故障や、電池パックの漏液、発熱、破裂、発火、性能や寿命の低下の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどの原因となることがあります。

水濡れ禁止

濡らさないでください。
水やペットの尿などの液体が入ると、発熱、感電、火災、故障、けがなどの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

⚠ 警告

禁止

ガソリンスタンドなど、引火、爆発のおそれがある所では、使用しないでください。
プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵が発生する所で使用すると、爆発や火災の原因となります。

禁止

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に、FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、FOMAカードを入れないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させたり、FOMA端末、アダプタ（充電器含む）、FOMAカードの発熱、発煙、発火や回路部品を破壊させる原因となります。

禁止

強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
電池パックの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。

禁止

充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。また、内部に入れないようにしてください。
ショートによる火災や故障の原因となります。

指示

使用中、充電中、保管時に異臭、発熱、変色、変形など、いままでと異なるときは、直ちに次の作業を行ってください。
1. 電源プラグをコンセントやソケットから抜く。
2. FOMA端末の電源を切る。
3. 電池パックをFOMA端末から取り外す。

そのまま使用すると発熱、破裂、発火または電池パックの漏液の原因となります。

注意

指示
子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。
けがなどの原因となります。

禁止
ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な所には置かないでください。
落下して、けがや故障の原因となります。

指示
乳幼児の手の届かない所に保管してください。
誤って飲み込んだり、けがなどの原因となったりします。

禁止
湿気やほこりの多い所や高温になる所には、保管しないでください。
故障の原因となります。

指示
充電、または動画撮影や再生、テレビ電話、iモードの繰り返しや長時間連続使用などの場合においてFOMA端末や電池パック・アダプタ（充電器含む）の温度が高くなることがあります。
温度の高い部分に直接長時間触れると、お客様の体質や体調によっては肌に赤みやかゆみ、かぶれなどが生じるおそれがあります。
FOMA端末をアダプタ（充電器含む）に接続した状態で長時間連続使用される場合には、特にご注意ください。

FOMA端末の取り扱いについて

警告

指示
航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、FOMA端末の電源を切ってください。
電子機器や医用電気機器に影響を与える場合があります。
また、自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してから電源を切ってください。
医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。
また、航空機内での使用などの禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

指示
高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、FOMA端末の電源を切ってください。
電子機器が誤作動するなどの影響を与える場合があります。
※ ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。
植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

禁止
医用電気機器などを装着している場合は、胸ポケットや内ポケットなどへの装着はおやめください。
FOMA端末を医用電気機器などの近くで使用すると、医用電気機器などの故障の原因となるおそれがあります。

指示
心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。
心臓に影響を与える可能性があります。

警告

禁止

自動車などを運転中に使用しないでください。

2004 年 11 月 1 日から、運転中の携帯電話の使用は罰則の対象となっております。車載ハンズフリー機器をご利用の場合でも、車を安全な所に停車してからご利用ください。運転中は、公共モード（ドライブモード）または留守番電話サービスをご利用ください。

指示

スピーカーホン機能を動作させて通話する場合や、ワンタッチアラームを使用する場合は、必ず FOMA 端末を耳から離してください。

難聴になる可能性があります。

禁止

エアバックの近くのダッシュボードなど、エアバックの展開による影響が予想される所に FOMA 端末を置かないでください。

エアバックが展開した場合、FOMA 端末が本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

指示

屋外で使用中に、雷が鳴りだしたら、すぐに電源を切って安全な所に移動してください。

落雷、感電の原因となります。

注意

禁止

ストラップなどを持って FOMA 端末を振り回さないでください。

本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

指示

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診断を受けてください。

次の箇所に金属を使用しています。

材　質	使用箇所
アルミ蒸着	背面液晶の周囲
マグネシウム合金	ディスプレイ表示側フロントケース※

※：樹脂コートされていますが、これがはがれると肌に触れる可能性があります。

禁止

FOMAカード挿入口には、水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。

火災、故障、感電の原因となります。

指示

自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与えることがあります。

安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

禁止

磁気カードなどを FOMA 端末に近づけたり、挟んだりしないでください。

キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

指示

FOMA端末を開閉する際は、指やストラップなどを挟まないようご注意ください。

けがなどの事故や破損の原因となることがあります。

FOMA端末の取り扱いについて（つづき）

⚠ 注意

指示

誤ってディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、液体を口にしたり、吸い込んだり、皮膚につけたりしないでください。
液晶が目や口に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。
また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。
失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。

指示

誤ってディスプレイ、カメラのレンズを破損したときは、割れたガラスなどにご注意ください。
けがの原因となります。
ディスプレイ、カメラのレンズの表面は、ガラス板上にプラスチックパネルを取り付け、ガラスが飛散しにくい構造になっていますが、万一、切断面などに触れますとけがをすることがあります。

禁止

内蔵のカメラのレンズに太陽光などの強い光が進入する状態で長時間放置しないでください。
レンズの集光作用により、火災が発生する原因となります。

電池パックの取り扱いについて

■ **電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。**

表　示	電池の種類
Li-ion	リチウムイオン電池

⚠ 危険

指示

電池パック内部の液体が目のなかに入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診断を受けてください。
失明の原因となります。

禁止

火の中に投下しないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

端子に針金などの金属類を接触させないでください。また、金属製ネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

電池パックをFOMA端末に取り付けするときに、うまく取り付けできない場合は、無理に取り付けしないでください。また、電池パックの向きを確かめてから取り付けしてください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

電池パックの取り扱いについて（つづき）

警告

指示

電池パック内部の液体が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに使用をやめてきれいな水で洗い流してください。
皮膚に傷害を起こす原因となります。

指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

指示

電池パックが漏液したり、異臭がするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。
漏液した液体に引火し、発火、破裂の原因となります。

注意

禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。
発火、環境破壊の原因となります。不要となった電池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁してからドコモショップなどの窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

オプション品（ACアダプタ、DCアダプタ、卓上ホルダ、車内ホルダ）の取り扱いについて

警告

禁止

コンセントやシガーライタソケットにつながれた状態で充電端子をショートさせないでください。
また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
火災、故障、感電、傷害の原因となります。

濡れ手禁止

濡れた手でアダプタ（充電器含む）のコード、コンセントに触れないでください。
感電の原因となります。

禁止

ACアダプタや卓上ホルダは、風呂場などの湿気の多い所では使用しないでください。
感電の原因となります。

電源プラグを抜く

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントやシガーライタソケットから抜いてください。
感電、火災、故障の原因となります。

禁止

アダプタ（充電器含む）のコードや電源コードが傷んだら使用しないでください。
感電、発熱、火災の原因となります。

電源プラグを抜く

万一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントやシガーライタソケットからプラグを抜いてください。
感電、発煙、火災の原因となります。

指示

ACアダプタをコンセントに差し込むときは、金属製ストラップなどの金属類を触れさせないように注意し、確実に差し込んでください。
感電、ショート、火災の原因となります。

オプション品（AC アダプタ、DC アダプタ、卓上ホルダ、車内ホルダ）の取り扱いについて（つづき）

警告

指示

指定の電源、電圧で使用してください。
誤った電圧で使用すると火災や故障の原因となります。海外で使用する場合は、FOMA 海外兼用 AC アダプタ 01 を使用してください。
AC アダプタ：
　AC100V
FOMA 海外兼用 AC アダプタ：
　AC100 ～ 240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）
DC アダプタ：
　DC12V・24V（マイナスアース車専用）

指示

DC アダプタのヒューズが万一切れた場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。
誤ったヒューズを使用すると、火災、故障の原因となります。指定ヒューズに関しては、個別取扱説明書でご確認ください。

禁止

DCアダプタはマイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないでください。
火災の原因となります。

指示

プラグについたほこりは、拭き取ってください。
火災の原因となります。

禁止

充電中は、アダプタ（充電器含む）および卓上ホルダを安定した所に置いてください。また、アダプタ（充電器含む）および卓上ホルダを布や布団で覆ったり、包んだりしないでください。
FOMA 端末が外れたり、熱がこもり、火災、故障の原因となります。

禁止

雷が鳴り出したら、FOMA 端末、アダプタ（充電器含む）には触れないでください。
落雷、感電の原因となります。

禁止

電源プラグがコンセントから抜けない場合、無理に抜かないでください。
破損し、感電や故障の原因となります。

禁止

コンセントや配線器具の定格を超えた使用はしないでください。
タコ足配線などで定格を超えると、発熱、火災の原因となります。

指示

車内ホルダは確実に取り付けてください。
急ブレーキなどで機器が外れると、事故や故障の原因となります。

オプション品（AC アダプタ、DC アダプタ、卓上ホルダ、車内ホルダ）の取り扱いについて（つづき）

⚠ 注意

電源プラグを抜く

お手入れの際は、コンセントやシガーライタソケットから抜いて行ってください。
感電の原因となります。

指示

アダプタ（充電器含む）をコンセントやシガーライタソケットから抜く場合は、アダプタ（充電器含む）のコードを引っ張らず、プラグを持って抜いてください。
コードを引っ張るとコードが傷つき、感電、火災の原因となります。

禁止

アダプタ（充電器含む）のコードや電源コードの上に重いものを載せたりしないでください。
感電、火災の原因となります。

禁止

濡れた電池パックを充電しないでください。
電池パックを発熱、発火、破裂させる原因となります。

FOMA カードの取り扱いについて

⚠ 注意

指示

FOMA カードを取り外す際にご注意ください。
手や指を傷つける可能性があります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

■ 本記載の内容は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会）に準ずる。

警告

指示

満員電車の中など混雑した所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、FOMA端末の電源を切るようにしてください。

電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示

医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。

- 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）にはFOMA端末を持ち込まないでください。
- 病棟内では、FOMA端末の電源を切ってください。
- ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、FOMA端末の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
- 自動的に電源が入る機能が設定されている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部からFOMA端末は22cm以上離して携行および使用してください。

電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

取扱上の注意について

■ 共通のお願い

●**水をかけないでください。**

・FOMA 端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）は防水仕様にはなっておりません。風呂場など、湿気の多い所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。また身につけている場合、汗による湿気により内部が腐食し、故障の原因となります。
調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証の対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、保証の対象外ですので修理を実施できる場合でも有償修理となります。

●**お手入れは乾いた柔らかい布で行ってください。**

・FOMA 端末のディスプレイは、特殊コーティングを施してあります。お手入れの際に、乾いた布などで強くこすると、ディスプレイに傷がつく場合があります。お取り扱いには十分ご注意いただき、お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で行ってください。また、ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになったり、コーティングがはがれたりすることがあります。

・アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。

●**端子は時々乾いた綿棒で清掃してください。**

・端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることなどがあります。また、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などで拭いてください。

●**エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。**

・急激な湿度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。

●**FOMA 端末に無理な力がかかるような所に置かないでください。**

・多くの物がつまった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりすると、液晶画面、内部基板などの破損、故障の原因となり、保証の対象外となります。

●**電池パックやアダプタ（充電器含む）に添付されている個別取扱説明書をよくお読みください。**

■ FOMA 端末についてのお願い

●**極端な高温、低温は避けてください。**

・温度は 5℃～ 35℃、湿度は 45% ～ 85% の範囲でご使用ください。

●**一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた所でご使用ください。**

●**お客様ご自身で FOMA 端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。**

・万一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

●**ズボンやスカートの後ろポケットに FOMA 端末を入れたまま、椅子などに座らないでください。また、かばんの底など無理な力がかかるような所には入れないでください。**

・故障、破損の原因となります。

●**ストラップなどを挟んだまま、FOMA 端末を折り畳まないでください。**

・故障、破損の原因となります。

次ページへ続く

●使用中や充電中、FOMA 端末が温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。

●カメラを直射日光に向けて放置しないでください。
・素子の退色・焼付きを起こす場合があります。

●FOMA 端末を異物のある机上などに置かないでください。
・破損の原因となります。

●通常はイヤホンマイク端子キャップ、外部接続端子キャップをはめた状態でご使用ください。
・ほこり、水などが入り故障の原因となることがあります。

●ディスプレイは金属などで擦ったり引っかいたりしないでください。
・傷つくことがあります。

●ディスプレイ面やダイヤルボタンのある面に厚みのあるシールなどを貼らないでください。
・故障、破損の原因となります。

■ 電池パックについてのお願い

●電池パックは消耗品です。
・十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。なお、電池パックの寿命は、使用状態などによっても異なります。

●充電は、適正な周囲温度（5℃～ 35℃）の所で行ってください。

●初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。

●電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。

●直射日光が当たらず、風通しのよい涼しい所に保管してください。
・長時間使用しないときは、使い切った状態で FOMA 端末またはアダプタ（充電器含む）から外し、電池パックを包装しているビニール袋などに入れて保管してください。

●電池パックの金属部分（端子）が汚れると、端末との接触が悪くなり電源が切れたりすることがあります。汚れたら乾いた布や綿棒などで拭いてからご使用ください。

●電池パックは、電池残量なしの状態で保管・放置をしないでください。
・長時間放置される場合は FOMA 端末から外し、乾燥した冷暗所に保存してください。また、半年に１回程度、電池パックの補充電を行ってください。

●電池パックは、長期間使用しない場合でも 6 か月に一度は充電してください。
・電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。

■ アダプタ（充電器含む）についてのお願い

●充電は、適正な周囲温度（5℃～ 35℃）の所で行ってください。

●次のような所では、充電しないでください。
・湿気、ほこり、振動の多い所
・一般の電話機やテレビ、ラジオなどの近く

●充電中、アダプタ（充電器含む）が温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。

●DC アダプタを使用して充電する場合は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。
・車のバッテリーを消耗させる原因となります。

●抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。

●強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。
・故障の原因となります。

■ FOMA カードについてのお願い

- **FOMA カードの取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。**
- **ご使用になる端末への挿入には必要以上の負荷をかけないようにしてください。**
- **使用中、FOMAカードが温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。**
- **他のIC カード読み取り装置（リーダー／ライター）などにFOMA カードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。**
- **IC 部分はいつもきれいな状態でご使用ください。**
- **お手入れは、乾いた柔らかい布などで拭いてください。**
- **お客様ご自身で FOMA カードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。**
  - 万一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- **環境保全のため、不要になった FOMA カードはドコモショップなどの窓口にお持ちください。**
- **極端な高温・低温は避けてください。**
- **IC を傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。**
  - データの消失、故障の原因となります。
- **FOMA カードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。**
  - 故障の原因となります。
- **FOMA カードを曲げたり、重いものを載せたりしないでください。**
  - 故障の原因となります。

■ カメラについて

お客様がFOMA端末を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律、条例（迷惑防止条例など）に従い処罰されることがあります。

> **カメラ付き携帯電話を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。**

知的財産権について

著作権・肖像権について

お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などはできません。
実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。

商標について

本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

- 「FOMA」「mova」「ｉモーション」「ｉモード」「ｉモーションメール」「ｉショット」「ｉメロディ」「ｉアニメ」「DoPa」「mopera」「mopera U」「WORLD CALL」「WORLD WING」「ショートメール」「クイックキャスト」「着モーション」「デコメール」「Vライブ」「ｉエリア」「デュアルネットワーク」「FirstPass」「sigmarion」「musea」「ビジュアルネット」「公共モード」「eビリング」「メッセージF」「トクだねニュース便」「My DoCoMo」および「FOMA」ロゴ「ｉ-mode」ロゴはNTTドコモの商標または登録商標です。
- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
  （Windowsの正式名称は、Microsoft® Windows® operating systemです。）
- JavaおよびJavaに関連するすべての商標は、米国およびその他の国において米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。
- 「キャッチホン」は日本電信電話株式会社の登録商標です。
- 本製品は、インターネット機能としてNetFront® v3.0 for FOMAを搭載しています。
  NetFront® v3.0* は株式会社ACCESSの製品です。
  *：Copyright©1996-2005, ACCESS CO., LTD.
  NetFront®および**NetFront**®は、株式会社ACCESSの日本ならびにその他の国における商標または登録商標です。
  本ソフトウェアの一部に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- AdobeおよびReaderは米国およびその他の国におけるAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標または登録商標です。
- QuickTimeは米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
- 本機には、Symbian Software Ltd©1998-2005よりライセンス供与されたソフトウェアが含まれています。**symbian**およびSymbian OSはSymbian Ltd.の商標です。

● その他、本取扱説明書に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

本書では各OS（日本語版）を次のように略して表記しています。

● Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemまたはMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略です。
● Windows 2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略です。
● Windows Meは、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating systemの略です。
● Windows 98は、Microsoft® Windows® 98 operating systemの略です。
● Windows 98SEは、Microsoft® Windows® 98 operating system SECOND EDITIONの略です。
● Windows NT Serverは、Microsoft® Windows NT® Server Network operating system Version 4.0の略です。
● Windows XP、2000、Me、98のように併記する場合があります。
● Windows 98とWindows 98SEをまとめてWindows 98と表記しています。

その他

● 本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。
  - MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画やｉモーション(以下、MPEG-4 Video)を記録する場合
  - 個人的かつ営利活動に従事していない消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
  - MPEG-LAよりライセンスをうけた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合

  プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

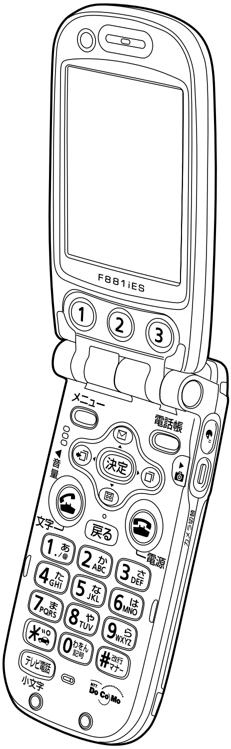
● 下記一件または複数の米国特許またはそれに対応する他国の特許権に基づき、QUALCOMM社よりライセンスされています。
Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations;

4,901,307	5,600,754	5,267,261	5,506,865	5,710,784
5,504,773	5,416,797	5,568,483	5,228,054	5,778,338
5,109,390	5,490,165	5,414,796	5,544,196	
5,535,239	5,101,501	5,659,569	5,337,338	
5,267,262	5,511,073	5,056,109	5,657,420	

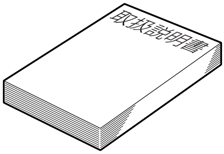
本体付属品および主なオプション品について

■ 本体付属品

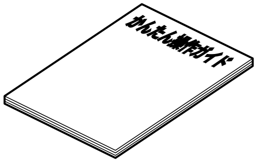
FOMA F881iES
（リアカバー F10、保証書含む）



FOMA F881iES
取扱説明書（本書）

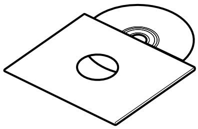


FOMA F881iES
かんたん操作ガイド



※ P614にクイックマニュアルを記載しています。

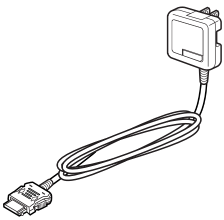
FOMA F881iES 用
CD-ROM



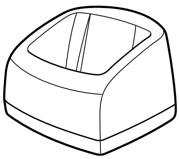
※ PDF版「データ通信マニュアル」を収録しています。

■ 主なオプション品

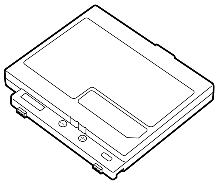
FOMA AC アダプタ 01
（保証書、取扱説明書付き）



卓上ホルダ F09
（取扱説明書付き）



電池パック F07
（取扱説明書付き）



その他のオプション品について→ P573